

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2010-537904  
(P2010-537904A)

(43) 公表日 平成22年12月9日(2010.12.9)

(51) Int.Cl. F 1 テーマコード (参考)  
**B 6 5 D 23/00 (2006.01)** B 6 5 D 23/00 M 3 E 0 6 2

審査請求 有 予備審査請求 未請求 (全 13 頁)

(21) 出願番号 特願2010-523257 (P2010-523257)  
 (86) (22) 出願日 平成20年9月4日(2008.9.4)  
 (85) 翻訳文提出日 平成22年3月3日(2010.3.3)  
 (86) 国際出願番号 PCT/CN2008/001575  
 (87) 国際公開番号 W02009/033363  
 (87) 国際公開日 平成21年3月19日(2009.3.19)  
 (31) 優先権主張番号 200710121434.7  
 (32) 優先日 平成19年9月6日(2007.9.6)  
 (33) 優先権主張国 中国 (CN)

(71) 出願人 508306819  
 清華大学  
 TSINGHUA UNIVERSITY  
 中華人民共和国100084北京市海淀区  
 清華大学物理系  
 Physics Department,  
 Tsinghua University  
 , Haidian District, B  
 eijing, 100084 China

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 検出容器

(57) 【要約】

底部(12)と側壁(11)とを備え、底部(12)と側壁(11)の一方とを結合することによりスペースが形成され、底部の下面に一つ又は複数の突起(12A、12B、12C)が設けられた、検出容器である。さらに、検出容器はスペースを複数のサブスペースに仕切る分割部材を含む。

【選択図】 図1

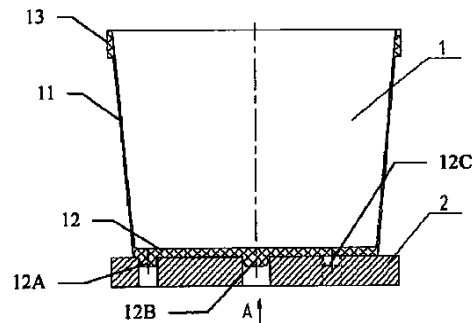


图 1 / Fig 1

## 【特許請求の範囲】

## 【請求項 1】

底部（12、32）と側壁（11、31）とを備え、前記底部（12、32）と前記側壁（11、31）の一方とを結合することによりスペースが形成され、前記底部の下面に一つ又は複数の突起（12A、12B、12C）が設けられた、検出容器。

## 【請求項 2】

側壁（11、31）の他方に凸縁（33）が設けられた、請求項 1 に記載の検出容器。

## 【請求項 3】

底部（12、32）と側壁（11、31）とで形成されたスペースを複数のサブスペースに仕切る分割部材（35）をさらに含む、請求項 1 又は 2 に記載の検出容器。 10

## 【請求項 4】

側壁（11、31）の内面に設けられた輪ゴム、ボタン付の包帯、バネ付の圧板をさらに含む、請求項 1 又は 2 に記載の検出容器。

## 【請求項 5】

側壁（11、31）の外面に設けられた筋部材（35）をさらに含む、請求項 3 又は 4 に記載の検出容器。

## 【請求項 6】

前記一つ又は複数の突起（12A、12B、12C）は円周方向に沿って分布する、請求項 5 に記載の検出容器。

## 【請求項 7】 20

前記分割部材（35）は複数の分岐を有する、請求項 3 に記載の検出容器。

## 【請求項 8】

前記分割部材（35）は底部（12、32）及び側壁（11、31）と脱装可能又は一体となることができる、請求項 3 に記載の検出容器。

## 【請求項 9】

側壁（31）は弾性材料で製造できる、請求項 1 に記載の検出容器。

## 【請求項 10】

分割部材（35）は弾性材料で製造できる、請求項 3 に記載の検出容器。

## 【請求項 11】

前記複数の分岐のそれぞれの断面は S 形である、請求項 7 に記載の検出容器。 30

## 【請求項 12】

前記側壁（11、31）は円錐状である、請求項 1 に記載の検出容器。

## 【請求項 13】

前記側壁（11、31）は円柱状である、請求項 1 に記載の検出容器。

## 【請求項 14】

前記突起（12A、12B、12C）は円錐状である、請求項 1 に記載の検出容器。

## 【請求項 15】

前記底部（12、32）の上面のうち、前記複数のサブスペースに対応する領域が互いに異なる色に塗布されている、請求項 3 に記載の検出容器。

## 【請求項 16】 40

前記側壁（11、31）が中空である、請求項 1 に記載の検出容器。

## 【請求項 17】

底部（12、32）と側壁（11、31）とを備え、前記底部（12、32）と前記側壁（11、31）の一方とを結合することによりスペースが形成され、前記スペースを複数のサブスペースに仕切る分割部材（35）をさらに含む、検出容器。

## 【請求項 18】

底部（12、32）と側壁（11、31）とを備え、前記底部（12、32）と前記側壁（11、31）の一方とを結合することによりスペースが形成され、側壁（11、31）の内面に設けられた輪ゴム、ボタン付の包帯、バネ付の圧板をさらに含む、検出容器。

## 【請求項 19】 50

底部（１２、３２）と側壁（１１、３１）とを備え、前記底部（１２、３２）と前記側壁（１１、３１）の一方とを結合することによりスペースが形成され、側壁（１１、３１）の外面に設けられた筋部材（３５）をさらに含む、検出容器。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【０００１】

本発明は、放射線による結像により物品検出を行う技術分野に関し、特に放射線源から放射される放射線により、液体の物品を検出する検出容器に関する。

【背景技術】

【０００２】

従来、放射線源から放射される放射線により、液体の物品を検出する設備は、毎回瓶毎に検出することしかできないため、検出効率が低い。また、被検体が回転ディスク上に直接置かれるので、形状が細長くて不規則な被検体の場合、検出時に、不安定になりがちなので、検出効果に影響を及ぼすか、又は検出時間が更長くなるため、検出効率が低下する。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【０００３】

従来技術における上述の欠点に鑑み、本発明は複数の瓶を同時に検出できる検出容器を提供することを目的とする。

【課題を解決するための手段】

【０００４】

本発明の一局面は、底部と側壁とを備え、前記底部と前記側壁の一方の端とを結合することによりスペースが形成され、前記底部の下面に一つ又は複数の突起が設けられた、検出容器を提供する。

側壁の他方には凸縁を設けることが好ましい。

検出容器は底部と側壁とで形成されたスペースを複数のサブスペースに仕切る分割部材をさらに含むことが好ましい。

検出容器は側壁の内面に設けられた輪ゴム、ボタン付の包帯、バネ付の圧板をさらに含むことが好ましい。

検出容器は側壁の外面に設けられた筋部材をさらに含むことが好ましい。

前記一つ又は複数の突起が円周方向に沿って分布することが好ましい。

前記分割部材は複数の分岐を有することが好ましい。

前記分割部材は底部及び側壁と脱装可能又は一体となりうることを好ましい。

側壁は弾性材料で製造できることが好ましい。

分割部材は弾性材料で製造できることが好ましい。

前記複数の分岐のそれぞれの断面は平板形であることが好ましい。

前記側壁は円錐形であることが好ましい。

前記側壁は円柱状であることが好ましい。

前記突起は円錐状であることが好ましい。

前記底部の上面のうち、前記複数のサブスペースに対応する領域が互いに異なる色に塗布されていることが好ましい。

前記側壁は中身が詰まっているものであるか又は中空であることが好ましい。

本発明のもう一つの局面は、底部と側壁とを備え、前記底部と前記側壁の一方とを結合することによりスペースが形成され、前記スペースを複数のサブスペースに仕切る分割部材をさらに含む、検出容器を提供する。

本発明のその他の局面は、底部と側壁とを備え、前記底部と前記側壁の一方とを結合することによりスペースが形成され、側壁の内面に設けられた輪ゴム、ボタン付の包帯、バネ付の圧板をさらに含む、検出容器を提供する。

本発明のもう一つの局面は、底部と側壁とを備え、前記底部と前記側壁の一方とを結合

10

20

30

40

50

することによりスペースが形成され、側壁の外面に設けられた筋部材をさらに含む、検出容器を提供する。

【発明の効果】

【0005】

本発明の複数の瓶を検出できる検出容器によれば、毎回複数瓶の液体物品を検出できるので、物品の検出効率が向上する。

【図面の簡単な説明】

【0006】

下記図面を参照しながら発明を詳しく説明することにより、本発明の上述の特徴及び利点はより明らかになる。

【図1】図1は本発明の第1実施形態における検出容器の構造を示す図である。

【図2】図2は図1に示す検出容器のAから見た図である。

【図3】図3は本発明の第2実施形態における検出容器の構造を示す図である。

【図4】図4は図3に示す検出容器のBから見た図である。

【図5】図5は図3に示す検出容器のCから見た図である。

【発明を実施するための形態】

【0007】

以下に、添付図面を参照しながら、本発明に係る好ましい実施の形態を詳しく説明する。添付図面において、同一の図面記号が異なる図面中の同一又は類似する部材を表している。明確かつ簡明になるために、本発明に含まれる既知の機能及び構造に関する詳細な記載を、本発明の主題が不明確になることを避けるように省略する。

図1は本発明の第1実施形態における検出容器の構造を示す図である。図1に示すように、第1実施形態における検出容器1が、底部12と、底部と結合する側壁11とを含む。底部の下面において、複数の円錐状又はその他の形状の突起12A、12B及び12Cが設けられている。この3つの円錐状の突起が回転ディスク2上の対応する位置決め孔に挿入できるので、回転ディスクの回転時に、検出容器1が回転ディスク2とともに回転し、両者間の相対運動の発生を防止できる。また、図1に示すように、利用者が掴んだり、運搬したりしやすくするために、側壁11の頂部にその周囲を一周する凸縁13が設けられている。側壁31は円柱状又は円錐状であり、かつ弾性材料、例えばポリエチレン(PE)又はアルミニウムで製造できる。

図2は図1に示す検出容器1のAから見た図である。底部の下面には、3つの突起12A、12B及び12Cが均一に分布しているが、不均一に分布してもよい。

また、側壁の内側に複数の輪ゴム、ボタン付の包帯、バネ付の圧板(図示しない)などが設けられることにより、検出すべき液体物品、例えば複数瓶の化粧品を、一時的に底部12と側壁11からなる内部スペースに固定させることができるので、検出が便利になる。

図3は本発明の第2実施形態における検出容器の構造を示す図である。図3に示すように、第2実施形態における検出容器3が、底部32と、底部とを結合する側壁31とを含む。同様に、底部の下面に複数の円錐状の突起32A、32B及び32Cが設けられている。この3つの円錐状の突起が回転ディスク2上の対応する位置決め孔に挿入できるので、回転ディスクの回転時に、検出容器1が回転ディスク2とともに回転し、両者間の相対運動の発生を防止できる。また、図1に示すように、利用者が掴んだり、運搬したりしやすくするために、側壁31の頂部にその周囲を一周する凸縁33が設けられている。側壁31が弾性材料、例えばポリエチレン(PE)又はアルミニウムで製造できる。さらに、側壁31は中空であってもよい。これにより、検出容器の製造に必要な材料を節約することができる。

図4は図3に示す検出容器のBから見た図であり、図5は図3に示す検出容器のCから見た図である。図面に示すように、底部32と側壁31とで形成されたスペースに、当該スペースが必要に応じてそれぞれ液体物品を置くための複数のスペースに仕切られる分割部材35が設けられている。これにより、複数の液体物品を同時に検出する必要がある場

10

20

30

40

50

合、これらの複数の液体物品を、それぞれ分割部材 3 5 により仕切られるスペースに置いて、同時に検出する。この場合、検出時の検出容器内の物品の位置決めが便利となるように、側壁の外面に筋 3 4 を設けることができる。たとえば、検出容器内の 4 つの物品のうち、一つ疑わしい瓶があった場合、当該物品の、側壁 3 1 に設けられた筋に対する角度に基づいて、ユーザーにどれが疑わしいかを伝えることができる。

また、底部 3 2 の上面のうち、分割部材 3 5 によって仕切られたスペースと対応する部分を異なる色に塗布することもできるので、ユーザーの各仕切られたスペースの識別がより便利となる。図 4 に示すように、底部 3 2 の上面において、各領域がそれぞれ緑色、黄色、青色、及び赤色に塗布されている。

そして、代案として、分割部材 3 5 を側壁 3 1 及び底部 3 2 から脱装可能なものにすることも考えられる。これにより、サイズが大きい液体物品の場合、それを分割板のない検出容器に直接入れ、かつ上述した輪ゴム、ボタン付の包帯、バネ付の圧板などにより一時的に固定させることで、検出が便利になる。比較的小さい物品の場合、分割板 3 5 を側壁に挿入することで、大きいスペースを小さいスペースに仕切って、複数の物品を、対応するスペースに入れることにより、検出効率が向上する。当然の如く、分割部材 3 5 が側壁及び底部と脱装不可能にされていてもよい。なお、分割部材 3 5 が弾性材料、例えばポリエチレン (PE) 又はアルミニウムで製造できているものであってもよい。

また、上述した輪ゴム、ボタン付の包帯、バネ付の圧板などを、分割部材 3 5 により仕切られたスペースに用いることもできる。このようにして、更に小さい物品の場合であっても、それぞれのスペースに一時的に固定させることもできる。

以上のように、側壁 3 1 が円錐状にされてもよいので、未使用の状態下で、複数の検出容器を重ねて置くことができるので、これらの検出容器を保存するスペースを省くことができる。

また、もう一つ代案として、側壁 3 1 を円柱状、又は四角形などの形状、あるいは前記形状の組合せにしてもよい。

前記検出容器 3 において、分割部材 3 5 は 1 本又は複数本であってもよい。これにより、容器内部スペースが複数のサブスペースに仕切られ、物品を一時的に固定させるとともに、検出効率が向上する。また、物品を輪ゴム、ボタン付の包帯、バネ付の圧板などにより容器内部に固定させることもできる。さらに、位置を識別しやすく、かつ小さい物品を入れ、固定しやすくように、異なる色を塗布することにより異なる領域を示すこともできる。

図に示した分割部材 3 5 の各分岐は平板状であるが、曲面であってもよい。たとえば、容器の内部スペースを二つのサブスペースに仕切る必要がある場合、分割板 3 5 を横断面が S 状となる曲面にすることができるので、断面が円形の物品を検出する場合、物品をより確実に固定させることができる。

上述の記載は本発明の実施形態をなすための内容にすぎない。当業者にとって、本発明の範囲から外れない限り、各種の修正又は一部の変形はすべて本発明の特許請求の範囲により特定された範囲に含まれると理解されるべきである。したがって、本発明の保護範囲は特許請求の範囲の保護範囲を基準とする。

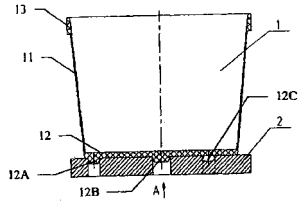
10

20

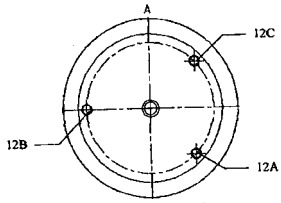
30

40

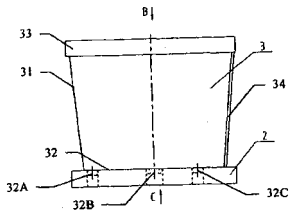
【 図 1 】



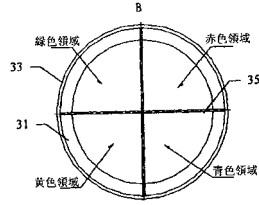
【 図 2 】



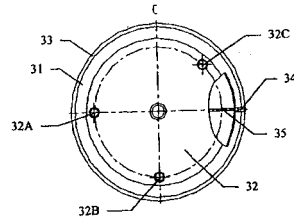
【 図 3 】



【 図 4 】



【 図 5 】



## 【 國際調查報告 】

<b>INTERNATIONAL SEARCH REPORT</b>		International application No. PCT/CN2008/001575
<b>A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER</b>		
See extra sheet		
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
<b>B. FIELDS SEARCHED</b>		
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)		
IPC: G01N, B65D		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched		
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)		
EPODOC, WPI, PAJ, CNPAT, CNKI: container, bottom, protruding		
<b>C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT</b>		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
E	CN201138334Y (TSINGHUA UNIVERSITY ET AL) 22 Oct.2008 (22.10.2008), the whole document	1-19
X	CN1595166A (SYSMEX CORP) 16 Mar.2005 (16.03.2005), figures 16-24, page 20 line 28 to page 25 line 29	1-17
X	CN1311743A (STEINER TECHNOLOGY GMBH) 05 Sept.2001 (05.09.2001), figures 1-3, page 3 line 15 to page 7 line 29 in the description	18
X	CN2665030Y (MENG, Jianguo) 22 Dec.2004 (22.12.2004), figure 1, page 4 line 18 to page 5 line 15	19
A	JP2005-75363A (DAIFUKU CO LTD) 24 Mar.2005 (24.03.2005), the whole document	1-19
<input type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input checked="" type="checkbox"/> See patent family annex.		
<p>* Special categories of cited documents:</p> <p>"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance</p> <p>"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date</p> <p>"L" document which may throw doubts on priority claim (S) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)</p> <p>"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means</p> <p>"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed</p> <p>"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention</p> <p>"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone</p> <p>"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art</p> <p>"&amp;" document member of the same patent family</p>		
Date of the actual completion of the international search <b>21 Nov.2008(21.11.2008)</b>		Date of mailing of the international search report <b>11 Dec. 2008 (11.12.2008)</b>
Name and mailing address of the ISA/CN The State Intellectual Property Office, the P.R.China 6 Xitucheng Rd., Jimen Bridge, Haidian District, Beijing, China 100088 Facsimile No. 86-10-62019451		Authorized officer <b>SHU, Chang</b> Telephone No. (86-10)62085724

**INTERNATIONAL SEARCH REPORT**  
Information on patent family members

International application No.

PCT/CN2008/001575

Patent Documents referred in the Report	Publication Date	Patent Family	Publication Date
CN201138334Y	22-10-2008	none	
CN1595166A	16-03-2005	EP1508374A	23-02-2005
		US2005042145A	24-02-2005
		JP2005069791A	17-03-2005
		JP2005098961A	14-04-2005
		EP1741489A	10-01-2007
CN1311743A	05-09-2001	CA2336379A	13-01-2000
		WO0001586A	13-01-2000
		AU4489699A	24-01-2000
		NO20006692A	29-12-2000
		EP1091880A	18-04-2001
		TR200003899T	23-07-2001
		CN1118419C	20-08-2003
		SK20072000A	11-09-2001
		PL345194A	03-12-2001
		CZ20004864A	12-12-2001
		HU0103261A	28-01-2002
		BR9911671A	07-05-2002
		JP2002519257T	02-07-2002
		AU751867B	29-08-2002
		AT224325T	15-10-2002
		AT411167B	27-10-2003
		AT113498A	15-03-2003
		ES2184465T	01-04-2003
		US6722516B	20-04-2004
CN2665030Y	22-12-2004	none	
JP2005-75363A	24-03-2005	none	



**INTERNATIONAL SEARCH REPORT**

International application No.

PCT/CN2008/001575

**CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER**

B65D 1/00 (2006.01) i

G01N 35/00 (2006.01) i

G01N 23/10 (2006.01) i

国际检索报告		国际申请号 PCT/CN2008/001575
<b>A. 主题的分类</b> 参见附加页 按照国际专利分类表(IPC)或者同时按照国家分类和 IPC 两种分类		
<b>B. 检索领域</b> 检索的最低限度文献(标明分类系统和分类号) IPC: G01N, B65D 包含在检索领域中的除最低限度文献以外的检索文献 在国际检索时查阅的电子数据库(数据库的名称, 和使用的检索词(如使用)) EPODOC, WPI, PAJ, CNPAT, CNKI: 容器、底、凸, container, bottom, protruding		
<b>C. 相关文件</b>		
类 型*	引用文件, 必要时, 指明相关段落	相关的权利要求
E	CN201138334Y (清华大学等) 22.10 月 2008 (22.10.2008), 全文	1-19
X	CN1595166A (希森美康株式会社) 16.3 月 2005 (16.03.2005), 图 16-24, 第 20 页第 28 行至第 25 页第 29 行	1-17
X	CN1311743A (施泰讷技术有限公司) 05.9 月 2001 (05.09.2001), 图 1-3, 说明书第 3 页第 15 行至第 7 页第 29 行	18
X	CN2665030Y (孟建国) 22.12 月 2004 (22.12.2004), 图 1, 第 4 页第 18 行至第 5 页第 15 行	19
A	JP2005-75363A (DAIFUKU CO LTD) 24.3 月 2005 (24.03.2005), 全文	1-19
<input type="checkbox"/> 其余文件在 C 栏的续页中列出。 <input checked="" type="checkbox"/> 见同族专利附件。		
* 引用文件的具体类型: "A" 认为不特别相关的表示了现有技术一般状态的文件 "E" 在国际申请日的当天或之后公布的在先申请或专利 "L" 可能对优先权要求构成怀疑的文件, 或为确定另一篇引用文件的公布日而引用的或者因其其他特殊理由而引用的文件 "O" 涉及口头公开、使用、展览或其他方式公开的文件 "P" 公布日先于国际申请日但迟于所要求的优先权日的文件 "T" 在申请日或优先权日之后公布, 与申请不相抵触, 但为了理解发明之理论或原理的在后文件 "X" 特别相关的文件, 单独考虑该文件, 认定要求保护的发明不是新颖的或不具有创造性 "Y" 特别相关的文件, 当该文件与另一篇或者多篇该类文件结合并且这种结合对于本领域技术人员为显而易见时, 要求保护的发明不具有创造性 "&" 同族专利的文件		
国际检索实际完成的日期 21.11 月 2008(21.11.2008)		国际检索报告邮寄日期 11.12 月 2008 (11.12.2008)
中华人民共和国国家知识产权局(ISA/CN) 中国北京市海淀区蓟门桥西土城路 6 号 100088 传真号: (86-10)62019451		受权官员 舒畅 电话号码: (86-10) 62085724

国际检索报告 关于同族专利的信息		国际申请号 PCT/CN2008/001575	
检索报告中引用的 专利文件	公布日期	同族专利	公布日期
CN201138334Y	22-10-2008	无	
CN1595166A	16-03-2005	EP1508374A	23-02-2005
		US2005042145A	24-02-2005
		JP2005069791A	17-03-2005
		JP2005098961A	14-04-2005
		EP1741489A	10-01-2007
CN1311743A	05-09-2001	CA2336379A	13-01-2000
		WO0001586A	13-01-2000
		AU4489699A	24-01-2000
		NO20006692A	29-12-2000
		EP1091880A	18-04-2001
		TR200003899T	23-07-2001
		CN1118419C	20-08-2003
		SK20072000A	11-09-2001
		PL345194A	03-12-2001
		CZ20004864A	12-12-2001
		HU0103261A	28-01-2002
		BR9911671A	07-05-2002
		JP2002519257T	02-07-2002
		AU751867B	29-08-2002
		AT224325T	15-10-2002
		AT411167B	27-10-2003
		AT113498A	15-03-2003
		ES2184465T	01-04-2003
		US6722516B	20-04-2004
CN2665030Y	22-12-2004	无	
JP2005-75363A	24-03-2005	无	

国际检索报告

国际申请号

PCT/CN2008/001575

主题的分类

B65D 1/00 (2006.01) i

G01N 35/00 (2006.01) i

G01N 23/10 (2006.01) i

## フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), EP(AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MT, NL, NO, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RS, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW

(71)出願人 510060028

同方威視技術股ふん有限公司

NUCTECH COMPANY LIMITED

中華人民共和国100084北京市海 淀区双清路同方大厦工一座2 層

2nd Floor, Block A, TongFang Building, Shuangqinglu, Haidian District, Beijing 100084 P. R. CHINA

(74)代理人 100105050

弁理士 鷲田 公一

(72)発明者 陳志強

中華人民共和国100084北京市海 淀区双清路同方大厦工一座2 層

(72)発明者 李元景

中華人民共和国100084北京市海 淀区双清路同方大厦工一座2 層

(72)発明者 張麗

中華人民共和国100084北京市海 淀区双清路同方大厦工一座2 層

(72)発明者 王学武

中華人民共和国100084北京市海 淀区双清路同方大厦工一座2 層

(72)発明者 易裕民

中華人民共和国100084北京市海 淀区双清路同方大厦工一座2 層

(72)発明者 らん 龍松

中華人民共和国100084北京市海 淀区双清路同方大厦工一座2 層

(72)発明者 吳宏新

中華人民共和国100084北京市海 淀区双清路同方大厦工一座2 層

(72)発明者 王漣

中華人民共和国100084北京市海 淀区双清路同方大厦工一座2 層

(72)発明者 宋全偉

中華人民共和国100084北京市海 淀区双清路同方大厦工一座2 層

(72)発明者 唐虎

中華人民共和国100084北京市海 淀区双清路同方大厦工一座2 層

Fターム(参考) 3E062 AA10 AB07 AC02 AC03 BA01 BB06 BB09 CA12 DA02 DA08

EA02 EA03 EB01 EC01 JA05 JA07 JB23 JC02 JC04